

令和2年度2月補正予算

歳出予算の事業の概要

(予算説明資料)

(単位：千円)

事業名	所管課	款名称	項名称	目名称	補正前	補正額	計	補正額の財源内訳				
								特定財源				一般財源
								国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
子育て世帯への特別支援給付金事業	子育て支援課	3 民生費	2 児童福祉費	3 子ども・子育て支援費		47,425	47,425	47,425				
事業の概要			補正の理由			補正額の特定財源の内訳				節		
【事業の概要】 新型コロナウイルス感染症に関する米子市独自の追加支援として、経済的な困難を抱えている住民税非課税の子育て世帯に特別支援給付金を給付する。 また、令和2年度に中学校を卒業する生徒を有する世帯に、高校入学・就職等支度金として給付金を上乗せして給付する。			【補正の理由】 新型コロナウイルス感染症の拡大に伴って大きな影響を受けている住民税非課税の子育て世帯を緊急に支援するため、予算を計上し対応するもの。 【内容】 支給対象者：令和2年度の住民税非課税かつ18歳未満の児童を有する世帯及び令和2年度中の収入が住民税非課税世帯相当まで減少が見込まれ、かつ18歳未満の児童を有する世帯 支給額：①1世帯あたり30千円 ②令和2年度に中学校卒業見込みの児童1人につき60千円 対象者数：①約1,300世帯 ②約135人			財源	財源名	金額	区分	金額		
根拠法令						国	新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金	47,425	10 需用費 11 役務費 19 扶助費	18 307 47,100		

(単位：千円)

事業名	所管課	款名称	項名称	目名称	補正前	補正額	計	補正額の財源内訳				
								特定財源				一般財源
								国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
新型コロナウイルスワクチン接種体制確保事業	健康対策課	4 衛生費	1 保健衛生費	3 予防費		741,572	741,572	741,572				
事業の概要			補正の理由			補正額の特定財源の内訳				節		
【事業の概要】 新型コロナウイルス感染症による、生命及び健康を損なうリスクの軽減や医療への負担の軽減を図るため、市民に対し予防接種を実施する。			【補正の理由】 新型コロナウイルス感染症のまん延予防のため、ワクチン接種の体制を確保し、市民への接種を速やかに実施する必要があるため、予算を計上し対応するもの。 【内容】 予防接種費用：578,813千円 体制確保費用（事務費）：162,759千円 （事務費内訳） 会計年度任用職員人件費（4名）：5,105千円 業務委託料（コールセンター等）：80,394千円 国保連事務手数料：51,856千円 その他経費（通信運搬費等）：25,404千円			財源	財源名	金額	区分	金額		
根拠法令			予防接種法附則第7条による同法6条1項のみなし適用			国	新型コロナウイルスワクチン接種対策費国庫負担金	578,813	1 報酬 3 職員手当等	3,895 398		
						国	新型コロナウイルスワクチン接種体制確保事業費国庫補助金	162,759	4 共済費 7 報償費 8 旅費 10 需用費 11 役務費 12 委託料 13 使用料及び賃借料 17 備品購入費	668 578,813 144 6,036 70,362 80,394 660 202		

(単位：千円)

事業名	所管課	款名称	項名称	目名称	補正前	補正額	計	補正額の財源内訳				
								特定財源				一般財源
								国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
社会人スキルアップ・再就職支援事業	経済戦略課	5 労働費	1 労働諸費	1 労働諸費		6,500	6,500	5,700				800
事業の概要			補正の理由			補正額の特定財源の内訳						
【事業の概要】 新型コロナウイルス感染症の影響が出ている中、米子市在住の社会人等が、学び直し・スキルアップを目的として職業能力の開発等に係る講座を受講する場合の経費を補助することで、業態転換・業種転換等の取組が求められる中小企業等の人材育成や雇用の安定化を図る。加えて、急速に必要性が高まっているDX（デジタルトランスフォーメーション）の推進に係るセミナーを開催する。 ・補助率 1/2 ・補助上限 50千円 ・対象者 市内在住の社会人等（現職者・離職者不問、フリーランス可、学生は除く）			【補正の理由】 新型コロナウイルス感染症の影響の長期化に鑑み、業態転換・業種転換等の取組が求められる状況に対応する人材の育成が必要となるため、予算を計上し対応するもの。 【内容】 ・講座受講補助金 5,000千円（@50千円×100人） ・セミナー開催費 343千円 ・広告宣伝費 823千円 ・事務用品費等 334千円			財源	財源名	金額	区分	金額		
根拠法令						国	新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金	5,700	10 需用費 11 役務費 12 委託料 13 使用料及び賃借料 18 負担金補助及び交付金	324 850 289 37 5,000		

(単位：千円)

事業名	所管課	款名称	項名称	目名称	補正前	補正額	計	補正額の財源内訳				
								特定財源				一般財源
								国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
雪害園芸等施設復旧対策事業	農林課	6 農林水産業費	1 農業費	3 農業振興費		7,745	7,745		5,162			2,583
事業の概要			補正の理由			補正額の特定財源の内訳						
【事業の概要】 大雪により被害を受けた農業者に対し、産地維持及び特産物の復興を図るため、施設園芸ハウス等の復旧経費を助成する。			【補正の理由】 農業者に対する緊急支援を行うことにより、農業所得減少に対する対策と営農意欲の維持のため、予算を計上し対応するもの。 【内容】 補助率1/2（県1/3 市1/6） ①園芸ハウス関連 事業費 13,540千円 補助金 6,770千円（県4,512千円 市2,258千円） ②果樹棚関連 事業費 1,950千円 補助金 975千円（県650千円 市325千円）			財源	財源名	金額	区分	金額		
根拠法令						県	雪害園芸等施設復旧対策事業費補助金	5,162	18 負担金補助及び交付金	7,745		

(単位：千円)

事業名	所管課	款名称	項名称	目名称	補正前	補正額	計	補正額の財源内訳				一般財源
								特定財源				
								国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
飲食関連事業者応援給付金事業	商工課	7 商工費	1 商工費	2 商工業振興費		99,221	99,221	99,221				
事業の概要			補正の理由			補正額の特定財源の内訳				節		
【事業の概要】 新型コロナウイルス感染症の感染拡大の影響を大きく受けている市内飲食店及び飲食関連事業者（利用者に提供される飲食料品や割箸・リネン等の消耗品類を直接販売又は貸与することを主な事業内容としている事業者）に対し、応援給付金を支給する。			【補正の理由】 新型コロナウイルス感染症の影響で売上が減少している飲食店等が実施する感染症対策に係る経費や、店舗の再開又は継続に必要な費用を支援するため、予算を計上し対応するもの。 【内容】 令和2年12月～令和3年1月の売上が前年同時期比で5割以上減少している中小・小規模企業者（個人事業者含む）等に対し給付金を給付する。 ①市内で飲食店を運営する事業者 1店舗につき100千円×750店舗=75,000千円 ②市内飲食関連事業者 200千円×120件=24,000千円 給付金合計 99,000千円			財源	財源名	金額	区分	金額		
根拠法令						国	新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金	99,221	10 需用費 11 役務費 18 負担金補助及び交付金	33 188 99,000		

(単位：千円)

事業名	所管課	款名称	項名称	目名称	補正前	補正額	計	補正額の財源内訳				一般財源
								特定財源				
								国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
飲食店テイクアウト・デリバリー等推進事業	商工課	7 商工費	1 商工費	2 商工業振興費		20,000	20,000	20,000				
事業の概要			補正の理由			補正額の特定財源の内訳				節		
【事業の概要】 新型コロナウイルス感染拡大の影響により、令和2年12月以降の売上が前年同月比3割以上減少した市内で飲食店を営む中小企業者等が行う、テイクアウト（持帰り）やデリバリー（配達）等の新規サービス提供やその利用促進・利便性向上等の取組にかかる経費を助成する。			【補正の理由】 市内における新型コロナウイルスの感染拡大に伴って、飲食店の利用を控える動きが高まっていることから、飲食店が行うテイクアウト・デリバリー等の新規又は利用促進等を図る取組を支援し、地域に定着させ、飲食店を営む者の事業継続を図るため、予算を計上し対応するもの。 【内容】 テイクアウト・デリバリー等の利用促進又は新規開始等の取組にかかる経費を助成する。 助成額：20,000千円 （補助率：4/5、助成上限額：100千円×200件分）			財源	財源名	金額	区分	金額		
根拠法令						国	新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金	20,000	18 負担金補助及び交付金	20,000		

(単位：千円)

事業名	所管課	款名称	項名称	目名称	補正前	補正額	計	補正額の財源内訳				
								特定財源				一般財源
								国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
米子に泊まろう！宿泊割引キャンペーン事業	観光課	7 商工費	1 商工費	3 観光費		16,076	16,076	16,076				
事業の概要			補正の理由			補正額の特定財源の内訳				節		
【事業の概要】 県内において新型コロナ警報が発令された現状に鑑み、新型コロナウイルスの感染拡大防止を図りながら、旅館・ホテル等への利用需要を喚起し、宿泊客数の回復・増加を図る。 4人以内のグループを対象に、宿泊料金の50%を助成。助成上限額は1人当たり5千円とする。			【補正の理由】 GoToトラベルキャンペーンの停止期間延長及び都市部の緊急事態宣言の発出を受け、宿泊客数の一層の減少が見込まれることから、宿泊施設の利用を促進し地域経済活性化を図るため、予算を計上し対応するもの。 【内容】 宿泊助成額 15,120千円(=4千円×70人×54日) ※助成単価及び利用人数は実施事業実績から算出 広報費 800千円 会計年度任用職員人件費 156千円			財源	財源名	金額	区分	金額		
根拠法令						国	新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金	16,076	1 報酬 4 共済費 8 旅費 12 委託料 18 負担金補助及び交付金	129 22 5 800 15,120		

(単位：千円)

事業名	所管課	款名称	項名称	目名称	補正前	補正額	計	補正額の財源内訳				
								特定財源				一般財源
								国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
除雪事業	道路整備課	8 土木費	2 道路橋りょう費	2 道路維持費	81,192	50,000	131,192					50,000
事業の概要			補正の理由			補正額の特定財源の内訳				節		
【事業の概要】 積雪時において、交通の確保に欠くことのできない道路やバス路線のほか、学校・病院等の公共的な施設に通ずる路線の除雪を行い、交通の円滑化を図り市民生活の安全安心と経済活動を確保する。また橋りょうや急な坂路等について凍結防止剤の散布を行い、スリップ等による事故を防止し、安全で円滑な冬期交通の確保を図る。			【補正の理由】 今冬における2度の大雪により、除雪委託料の不足が見込まれるため、予算を補正し対応するもの。 【内容】 除雪委託料 50,000千円			財源	財源名	金額	区分	金額		
根拠法令									12 委託料	50,000		

(単位：千円)

事業名	所管課	款名称	項名称	目名称	補正前	補正額	計	補正額の財源内訳				
								特定財源			一般財源	
								国庫支出金	県支出金	地方債		その他
米子城AR・VR体験環境整備事業	文化振興課	10 教育費	4 社会教育費	10 文化財保護費		18,192	18,192					18,192
事業の概要			補正の理由			補正額の特定財源の内訳				節		
【事業の概要】 米子城跡に存在した大小2つの天守や全国的にも珍しい登り石垣をVRで再現し、城下町周遊アプリで可視化できる環境整備を行なうことで、米子城跡の魅力を高めるとともに、感染症対策に対応するためのセルフガイド機能の充実を図る。			【補正の理由】 「デジタルコンテンツ造成事業」と連携して、新たなコンテンツの追加やスマホアプリとの連動によるVR利用環境の整備を行うため、予算を計上し対応するもの。 【内容】 天守台や登り石垣等のVR作成・城下町周遊に係る地図情報等の作成委託料 18,192千円			財源	財源名	金額	区分	金額		
根拠法令 文化財保護法									12 委託料	18,192		